呼吸器外科

先進的な専門外科医療をより多くの患者さんに提供します。



診療科 ホームページ 二次元コード



得意とする疾患と担当医師

| 外来日(初診) | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|---|---|---|---|---|
| 午前 | | 0 | | | |
| 午後 | | 0 | | 0 | |

- ・肺癌(早期)/鏡視下肺切除術(VATSorRATS)/7割の肺癌手術を鏡視下施行/ 早期回復早期退院に繋がる
- ●局所進行肺癌/化学療法放射線療法併用後または化学療法+免疫療法後の肺切除術/ 拡大手術・合併切除術にて完全切除を遂行し良好な遠隔成績を提供
- •転移性肺腫瘍/低侵襲肺切除で早期退院
- •縦隔腫瘍/良性・低悪性腫瘍には鏡視下手術 (VATSorRATS) をおこない 周囲進展腫瘍に拡大合併切除で完全切除をめざす
- •悪性胸膜中皮腫/壁側・臓側胸膜全切除術を含む集学的治療/遠隔成績の向上
- ●気胸・巨大肺嚢胞など気腫性疾患/鏡視下手術 (VATS) で早期退院
- ●急性膿胸・慢性膿胸/鏡視下胸腔内洗浄掻爬や開窓術および感染制御後の閉創術/ 良好な治癒率

担当医師/上記共通: 下記いずれの医師もベストな対応をいたします。 大久保 憲一(教授)、石橋 洋則(准教授)、分島 良(助教)、浅川 文香(助教)、石川 祐也(助教)、 杉田 祐介(助教)



特色・診療内容

呼吸器疾患に対する先進的な専門外科診療を提供します。良性疾患 (気胸や感染性肺疾患・縦隔腫瘍) に対して、低侵襲アプローチで外科治療を提供します。早期肺癌に対して鏡視下 (ロボット支援下または胸腔鏡下) アプローチで、病期・腫瘍サイズに応じた肺切除術を行います。肺門部に進展する肺癌に対して、術前治療と気管支・血管形成手技を組み合わせて肺機能温存手術を行います。局所進行悪性腫瘍 (肺癌・悪性縦隔/胸壁腫瘍・胸膜中皮腫) に対して周術期治療と拡大手術・再建手術を組み合わせて、完全切除および長期生存を企図します。



お願い

専門外来の受診を希望される場合は、まずは呼吸器外科新患外来にご紹介ください。その際、診療情報提供書と併せて画像をご提供くださいますようお願いいたします。